令和4年度 佐賀県障害者虐待対応状況調査<障害者福祉施設従事者等による障害者虐待>

相談・通報

26件(重複あり)

●本人 4件 ●家族・親族 4件 ●管理者・設置者 6件 ●サービス管理責任者 2件 ●当該施設・事業所職員 7 件 ●当該施設・事業所元職員 1 件 ●他の施設・事業所の職員 1 件 ●その他 2 件

市 町受

相談・通報 13件

●虐待の事実が認められた事案 ・・・6 件

●虐待の事実が認められなかった事案 ・・・2件

•••4件 ●虐待の判断には至らなかった事案

●事実確認調査を行わなかった事案 ・・・| 件

虐待の事実が認め られた事案

15 件【県内】

※県外の市町村から報告 を受けた|件を含む

・改善勧告

・改善勧告に従わない場合の公表 6件

・報告徴収、出頭要請、質問、立入検査

障害者総合支援法等 に基づく権限行使等

福祉法規定に基づく権限の行使」

・施設等に対する指導

県が行った「障害者総合支援法、児童

15件

13件

13件

・改善命令 3件

虐待者31人

●年齢

~29 歳: | 人 30~39 歳:12人 40~49歳:11人 50~59 歳:2人

60 歳以上:4人 不明 1人

●職種

サービス管理責任者:2人、生活支援 員:24人、作業療法士:1人、職業 指導員:2人、世話人:1人、児童発 達支援管理責任者: | 人

県受付

相談·通報 13件

- ●虐待の事実が認められた事案 (定期監査で判断 2 件含む)・・・8 件
- ●事実確認調査により虐待の事実が認められなかった事案 ・・・○ 件
- ●事実確認を行ったが虐待の判断には至らなかった事案 ・・・7 件

虐待行為の類型(複数回答)

	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄、放置	経済的虐待
件数	10	2	11	0	ı

※ | 件の事案に対し、複数の虐待行為に該当する場合、それぞれの該当項目に重複して計上され るため、合計数は虐待判断事案件数と一致しない。

主な虐待の発生要因や状況

- ●虐待を助長する組織風土や職員間の関係性の悪さ
- ●倫理観や理念の欠如
- ●人員不足や人員配置の問題及び関連する多忙さ
- ●職員のストレスや感情コントロールの問題
- ●教育・知識・介護技術等に関する問題

被虐待者 54 人

●性別

男性:32人、女性:22人

●年齢

就学前~17歳:4人 18.19歳:1人 20~29 歳:7人 30~49 歳:17 人 50~65 歳以上:25 人

●障害種別(複数回答)

身体障害:3人、知的障害:51人 精神障害:2人、発達障害:1人

●障害区分

区分2:2人 区分3:2人 区分5:5人、

区分6:23人 区分なし:19人

不明:3人

虐待が認められた事業所種別

- ●障害者支援施設:3 ●生活介護: |
- ●就労継続支援A型:2 ●就労継続支援B型:3
- ●短期入所: |
- ●共同生活援助:2
- ●児童発達支援: | ●放課後等デイ:2